



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより

令和5年2月24日号

発行者 遠藤 一義 (校長)

☆令和4年度 学校教育目標☆
夢をもって未来を切り拓く
調和のとれた子どもを育てる

よく考えすすんで学ぶ有馬の子
健康でたくましい有馬の子
心豊かで思いやりのある有馬の子

「何のために勉強するの？」

1月30日(月)、朝会でこんな話をしました。

「勉強は好き？ 嫌い？」

「好きな理由は？ 嫌いな理由は？」

続けてこんな話をしました。

「どのくらい勉強してきたか知ってる？」

そして学校教育法施行規則に示されている

『標準授業時数』を示しました。

小学校1年生 … 850時間

小学校2年生 … 910時間

小学校3年生 … 980時間

小学校4～6年生 … 各学年 1015時間

★小学校6年間合計 … **5785時間**

(1時間=45分授業の1コマ)

中学校1～3年生 … 各学年 1015時間

★中学校3年間合計 … **3045時間**

(1時間=50分授業の1コマ)

★9年間合計 … **8830時間**

そしてここで話を終わり、「何のために勉強するの？」ということについて4～6年生にGoogleフォームのアンケートに回答をしてもらいました(106名から回答有)。結果は①勉強が好き 7.5% まあまあ好き 46.2% あまり好きではない 33% 好きではない 13.2% ②勉強することは必要だと思う 96.2% 必要だと思わない 3.8% でした。

一番聞きたかった「何のために勉強していると思いますか？」に対する回答は、大きくまとめると次の4つ 「将来・未来のため」50% 「自分のため」29% 「知識を増やすため」18% 「その他」3% に分けられました。さらに一人ひとりのコメントを読むと、「よく考えているな」と納得させられるものが多く見られました。

私も教員になってから30年以上、「どうして勉強しなければいけないの？」や「古典の勉強(中学では国語を教えました)は将来役に立つの？」等の疑問を何回もぶつけられ、そのたび

に次のように答えてきました。

- ①小中学校の間はまんべんなく勉強し、自分の興味があることや得意なことを知るため、逆にちょっと嫌だなと思うことや本当に苦手なことを自覚するため。
- ②そのためには小中学校の9年の間、まず自分でやってみなければわからないため。
- ③勉強した結果をいかして、高校や専門学校・大学などの上級学校の専門的な学習、さらに将来の職業選択へとつなげるため。

先ほどのA～Cの回答にも同様の内容を記載している児童も多く、子どもたちなりに勉強することを前向きに考えていることが伺えて頼もしく感じました(実際に行動しているか、気持ちだけで動き始めていないかは別にして…笑)。

最後に、有名な塾講師の林 修 先生が、テレビ番組(詳細は忘れました)の中で、若者から「どうして勉強するのか？」と質問されたときに答えていた言葉を紹介したいと思います。

「社会に出たら、答えのない課題・問題を考えることがほとんどです。だから、学生の間は答えのある問題で考えることを練習することは無駄ではないと思います。」



★3月の主な行事予定★ (2/24時点)

6日(月)	6年お別れ集会(2校時)
8日(水)	有馬中学校卒業式
10日(金)	卒業式予行練習
13日(月)	児童朝会
14日(火)	全校6年お別れ式
16日(木)	給食最終日 卒業式準備
17日(金)	第130回卒業式 (1～4年 自宅学習)
24日(金)	修了式・離任式
25日(土)～	学年末休業
(27日(月))	卒業式予備日

●電話対応時間について●

*通常の学校課業日：8時00分～17時30分

*長期休業中：8時30分～17時00分

*土曜・日曜・祝日：終日留守番電話対応

*その他、教職員研修日等、変則的になることがあります。ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。